

(会員限定)「アサーション研修」(大阪開催)のご案内

主催：企画運営会議

協力：アズビル株式会社

関西B・I研修会（JEMIMA関西支部内有志懇談会）

当工業会では、「会員満足に重きを置いた工業会活動」の一環として、JEMIMA 会員企業の人材育成の一助となることを目的に、人事系教育研修プログラムを提供しております。

今回は、大阪にて「アサーション研修」を開催いたします。

本研修は、会員各社の監督職および初級管理職の方（係長～課長）を対象に、相手の立場を配慮しながら、自分が言うべきことをはっきり伝える「アサーション」の技法習得を研修のゴールといたします。本研修は管理・監督職にとって必須スキルであり、部下指導など職場のコミュニケーションの改善に欠かせない技法です。

また、今回は特別に、アズビル様における人材育成の取組みを講演としてご紹介いただくことになりました。受講者の皆様の参考になるものと思います。

会員各社の社員の人材育成に是非お役立ていただきたく、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

— 記 —

日 時：平成 28 年 5 月 31 日（火）9:30～17:30（9:00 受付開始）

会 場：アズビル株式会社 アドバンスオートメーションカンパニー 関西支社

21 階 M1 会議室

大阪府大阪市北区天満橋 1-8-30（OAP タワー）

（会場アクセス案内URL：<http://www.oap.jp/access/>）

対象者：JEMIMA 会員で監督職、初級管理職の方及び新任管理・監督職の方

内 容：セッションの主なテーマ

1.（特別講演）

「学習する企業体」～グローバルビジネスリーダーの育成～

2. アサーションとは

3. アサーティブに伝えるためのポイント

4. アサーションを成功させるスキル

5. アサーティブなコミュニケーションの設計（DESC法）

※詳細は下記「アサーション研修」の概要をご参照ください。

※時間配分及び研修項目は変更になる場合があります。

講 師：アズビル株式会社 アズビル・アカデミー副学長 寺本 範雄 氏

HRMジェイズ・オフィス代表 人事コンサルタント 坂田 二郎 氏

（登壇順）

参加費：JEMIMA 会員限定 4,000 円（税込）

（当日、会場受付で現金にてお支払いください。領収書をお渡しします。）

定 員：36 名 定員になり次第締め切らせていただきます。

申 込：受講者本人名で申込み願います。

参加申込は下記 URL から願います。

<http://www.jemima.or.jp/event/seminar/semi160531.html>

締 切：平成 28 年 5 月 13 日（金）

問合せ：一般社団法人日本電気計測器工業会 事務局 松川宛

電 話：03-3662-8185

Eメール：matukawa@jemima.or.jp

その他：研修参加者には事務局より「研修参加のご案内」および「事前課題」をお送りいたします。また、研修終了後には、「修了証書」を授与いたします。

<会場へのアクセス>



■住所：〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-30

- JR大阪環状線「桜ノ宮」駅西口より徒歩5分
- JR東西線「大阪天満宮」駅 1番出口より徒歩7分
- 地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅 3番 出口より徒歩10分
- 梅田より無料シャトルバス運行
- OAPタワーB1F・B2F駐車場 駐車料金200円(30分)

※お車でお越しの場合

谷町筋東天満交差点より北へ信号3つ目右折

または源八橋西詰より南へ信号2つ目左折

- 駐輪場／自転車(100円/24時間)・原付(200円/24時間)・バイク(250円/24時間)

※自転車・原付・バイク 最初の2時間まで無料

※OAPタワーご利用時間内に限ります。

「アサーション研修」概要

【研修の目的】

相手の立場を尊重しながら、自分の伝えたい事を伝えられる自己表現法「アサーション」の考え方と技法を理解します。

結果として、個人にとってはコミュニケーションスキルが向上し、ストレスを軽減して仕事に取り組めるようになります。一方、組織にとってはコミュニケーションがよくなる（いわゆる「風通しの良い職場」が実現される）ベースとなります。

そこで本研修では、部下指導など職場のコミュニケーションの改善を目指し、管理・監督者を対象に「アサーション」の技法の習得を図ります。

【研修のゴール】

本研修ではコミュニケーションの方法をスキルとしてとらえます。

各受講者が自己流頼みのコミュニケーションを脱却し、アサーション・スキルに基づく部下指導や職場のコミュニケーション改善を可能にするため、以下の内容の習得を目指します。

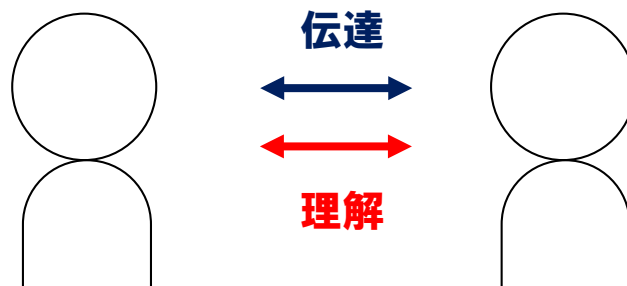
- ①アサーションの考え方と技法の基本
- ②部下を大切にしながら、上司として言いにくいけれど言うべきことを言えるスキル
- ③部下のモチベーションを高める指導方法

なお、研修は講義と演習（ロールプレイ）を繰り返し、理論の理解とスキルの習得を図ります。

【受講対象者】

部下指導を行う必要のある管理・監督者の方。今回は監督職・初級管理職（係長～課長クラス）の方、新任管理・監督者の方を対象に想定しています。

ご自身の対部下コミュニケーションや、自部門内のコミュニケーションに解決すべき問題を感じている場合、特にお勧めします。



【アサーション研修プログラム】

時刻	内容
9:30	開講ガイダンス
9:45	特別講演 「学習する企業体」～グローバルビジネスリーダーの育成～ 講 師：アズビル株式会社 アズビル・アカデミー副学長 寺本 範雄 氏
10:15	アサーション研修 講 師：HRMジェイズ・オフィス代表 人事コンサルタント 坂田 二郎 氏 1. 特別講演を受けて～意見や感想の共有 2. アサーションとは (1) コミュニケーション3つのスタイル (2) アサーティブな自己表現とは 【ワーク1】自分のコミュニケーションのスタイル（傾向）を把握する
12:00	3. コミュニケーションとは (1) コミュニケーションとは“キャッチボール” (2) 職場におけるコミュニケーション2つの機能
	休憩
13:00	4. アサーティブに伝えるためのポイント (1) アサーションを支える4つの柱 (2) 言いたいことを言葉にする (3) 表現に配慮する (4) 相手とWin-Winの関係を目指す (5) 結果に責任を持つ 【ワーク2】発言が他人に与える影響を理解する（ロールプレイ）
15:00	5. アサーションを成功させるスキル (1) 聴くスキル（積極的傾聴） (2) 話すスキル（Iメッセージ） (3) ストローク～相手の存在や価値を高めるコミュニケーション ポジティブストロークで相手との関係を構築する 【ワーク3】聴くスキルと話すスキルのロールプレイ
17:15	6. アサーティブなコミュニケーションの設計（DESC法） (1) アサーションのためのフレームワーク～DESC法 (2) DESC法活用上の留意点 【ワーク4】アサーションを活用した部下指導のシナリオを考え、実践する 7. まとめ 閉講ガイダンス（17:30 解散予定）

※時間配分及び研修項目は目安ですので、実際には変更になる場合があります。